

# 日本放送協会報

2023年4月25日 第4536号

## 目 次

・ 役員の就退任について	2
・ 役員の担当	3
<b>業務情報</b>	
<b>(指示事項)</b>	
・ 定款の一部変更（例規）	4
・ 2023年度内部監査計画	7
<b>(番組編集)</b>	
・ 国内放送5月の番組編成について	12
・ 国際放送5月の番組編成について	16
<b>お知らせ</b>	
・ 放送番組審議会の開催（4月）	17
・ 放送番組審議会委員の委嘱等	17
・ 国際放送番組審議会委員の委嘱等	18
・ 放送技術審議会の開催	18
・ 放送技術審議会委員の委嘱等	18
・ 登録権利	19
・ 外国登録権利	20
・ 部外からの表彰	21
<b>人事</b>	22

## 役員の就退任について

〔秘書室〕

4月11日の経営委員会の同意を得て4月25日付で次のとおり理事を任命し、うち1名を専務理事に指名しました。

また、新たに山名啓雄理事を専務理事に指名しました。

専務理事	竹村 範之 (新任)	(秘書室特別主幹)
専務理事	山名 啓雄	(理事)
理事	根本 拓也 (新任)	(NHKグローバルメディアサービス代表取締役社長)
理事	寺田 健二 (新任)	(経営企画局特別主幹)



専務理事  
竹村 範之



理事  
根本 拓也



理事  
寺田 健二

板野裕爾専務理事、伊藤浩専務理事、児玉圭司理事・技師長は、4月24日付で退任となります。

## 役員 の 担 当

(2023年4月25日付)

	担当領域
会長 稲葉 延雄	全体統括 改革の検証と発展統括
副会長 井上 樹彦	会長補佐 秘書業務統括 改革の検証と発展統括補佐
専務理事 小池 英夫	視聴者業務統括 広報業務統括 地域統括
専務理事 竹村 範之	人事・労務統括 財務・経理統括
専務理事 林 理恵	大阪統括（大阪放送局長） 西日本 BCP 強化担当
専務理事 山名 啓雄	メディア統括
理事 根本 拓也	経営企画統括 情報システム統括
理事 中嶋 太一	メディア統括補佐（報道担当・デジタル担当）
理事 安保 華子	内部監査業務統括 コンプライアンス統括 情報セキュリティ統括 考査業務統括
理事 熊埜御堂 朋子	グループ経営統括
理事 山内 昌彦	新放送センター業務統括 総務業務統括 SDGs 業務統括
理事・技師長 寺田 健二	技術統括

## 業 務 情 報

(指示事項)

定款の一部変更 (例規)

2023. 3.17  
会 長

放送法（昭和25年法律第132号）第18条第2項の規定により、総務大臣の認可を受けて、日本放送協会定款の一部を次のように変更し、2023年4月20日から施行します。

日本放送協会定款 新旧対照表 (\_\_\_\_部分に変更部分)

現行	変更後
<p>(中期経営計画) 第6条 (略) 2 中期経営計画には、次に掲げる事項を記載する。 一 中期経営計画の期間（前項の期間の範囲内で経営委員会が定める期間をいう。）  二～七 (略)</p>	<p>(中期経営計画) 第6条 (同左) 2 中期経営計画には、次に掲げる事項を記載する。 一 中期経営計画の期間（前項の期間の範囲内で経営委員会が定める期間をいう。<u>第83条第3項及び第5項第2号において同じ。</u>) 二～七 (同左)</p>
<p>(支出の制限等) 第82条 (略) 2 本協会は、次に掲げる業務に係る経理については、放送法第73条第2項に基づく総務省令で定めるところにより、その他の経理と区分し、それぞれ特別の勘定を設けて整理する。 一 第4条第2項第2号及び第3号の業務  二 (略)</p>	<p>(支出の制限等) 第82条 (同左) 2 本協会は、次に掲げる業務に係る経理については、放送法第73条第2項に基づく総務省令で定めるところにより、その他の経理と区分し、それぞれ特別の勘定を設けて整理する。 一 第4条第2項第2号及び第3号の業務 <u>(専ら受信料を財源とするものを除く。)</u> 二 (同左)</p>
<p>【新設】</p>	<p>(還元目的積立金) 第83条 本協会は、毎事業年度の損益計算において第4条第1項及び第2項の業務（前条第2項第1号に掲げる業務を除く。）から生じた収支差額が零を上回るときは、当該上回る額のうち放送法第73条の2第1項に基づく総務省令で定めるところにより計算した額を還元目的積立金として積み立てる。</p>

現行	変更後
	<p>2 還元目的積立金は、本協会が次項の規定により収支予算を作成し国会の承認を受けた場合において当該収支予算に係る事業年度の損益計算において前項に規定する収支差額が零を下回るときに、当該下回る額を当該事業年度の予想収支差額（当該収支予算で定める当該収支差額が零を下回る場合における当該下回る額をいう。次項において同じ。）を限度として補う場合を除き、取り崩さない。ただし、総務大臣の認可を受けた場合は、この限りでない。</p> <p>3 本協会は、中期経営計画の期間の最後の事業年度の前事業年度に係る収支差額の処理を行った後、還元目的積立金の額から当該最後の事業年度の予想収支差額を減じた額（第5項第2号において「予想積立額」という。）が零を上回るときは、当該中期経営計画の期間の次の中期経営計画の期間（同項において「還元実施期間」という。）の事業年度については、還元受信料額により受信料収入（本協会の受信料による収入をいう。同項において同じ。）の予想額を計算した収支予算を作成する。ただし、当該収支予算を作成しないことについて合理的な理由がある場合は、この限りでない。</p> <p>4 前項ただし書に規定する場合において、同項に規定する収支予算を作成しないときにおける第74条第1項の規定の適用については、同条第1項中「中期経営計画」とあるのは、「中期経営計画及び第83条第3項ただし書に規定する理由を記載した書類」とする。</p> <p>5 第3項に規定する「還元受信料額」とは、還元実施期間の受信料収入の予想額の合計額が第1号に掲げる額から第2号に掲げる額を減じた額を超えない額となるように計算した受信料の額をいう。</p> <p>一 基準受信料額（還元実施期間において第1項に規定する業務に係る収入の予想額の合計額と当該業務に係る支出の予想額の合計額が同額となるように計算した受信料の額をいう。）により計算した当該還元実施期間の受信料収入の予想額の合計額</p> <p>二 当該還元実施期間の直前の中期経営計画の期間に計算した予想積立額</p>

現行	変更後
<p>(放送債券) <b>第83条</b> (略)</p> <p>(成立の時にける資産) <b>第84条</b> (略)</p> <p>(残余財産の処分) <b>第85条</b> (略)</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>(施行期日) <b>第1条</b> この定款は、電波法及び放送法の一部を改正する法律(令和4年法律第63号)(以下「改正法」という。)の施行の日から施行する。</p>	<p>(放送債券) <b>第84条</b> (同左)</p> <p>(成立の時にける資産) <b>第85条</b> (同左)</p> <p>(残余財産の処分) <b>第86条</b> (同左)</p> <p style="text-align: center;">附 則</p> <p>(施行期日) <b>第1条</b> この定款は、電波法及び放送法の一部を改正する法律(令和4年法律第63号)(以下「改正法」という。) <u>附則第1条第2号に掲げる規定</u>の施行の日から施行する。</p>

〔経営企画局〕

## 2023年度 内部監査計画

2023. 3. 13

担当役員

NHKの内部統制構築の柱の1つを担う内部監査部門として、引き続き、協会の使命達成および業務運営の改善に資する役割を適切に果たしていく。

2023年度は、最終年度を迎える3か年中期内部監査計画を踏まえて、また2024年度以降の次期経営計画を見据えて、協会および関連団体の監査・調査を実施する。

協会を取り巻く経営環境の急速な変化に伴うリスクを適時に点検することで、改革の検証と発展を支援し、着実な推進に貢献する。

### ◇ 2023年度の重点方針

- 内部監査の高度化に取り組み、より経営課題の解決に資する監査を実施
- 経営計画が掲げている「徹底した構造改革」「人事制度改革」「コンプライアンスの徹底」などの検証と発展に向けた、各現場での取り組みを確認
- 協会業務のデジタル化推進を踏まえ、ITガバナンスの強化に貢献
- 繰り返し要改善となる業務プロセスおよび不正リスク対応を確認

### ◇ 重点方針の達成に向けた取り組み

#### 【内部監査の高度化】

- 監査の高度化に向けて、組織文化監査、データ分析を活用した監査、システム監査や高リスク項目に焦点を絞った効率的な監査などの開発と試行を加速させ、次期中期内部監査計画での本格運用に向けた基盤をつくる。
- 高度化を進める基本となる、各監査人の専門能力を一層強化する。
- 今後の協会マネジメント層を担う中堅人材をキャリアパスの一環として受け入れ、キャリア資産構築に貢献する。

#### 【定期監査・調査を着実に実施】

- 地域放送局監査は、原則として隔年で実施する。  
繰り返す指摘事項への対応状況を確認し、新たなリスクがないか点検する。
- 中間持株会社の設立や財団統合などのグループ構造改革を踏まえ、関連団体調査を通じて、関連団体のガバナンス強化につなげる。

#### 【協会のリスクマネジメント向上に向けたコンサルティング業務を強化】

- 監査で発見した経営リスクは、主管部局と連携し、確実な改善につなげる。
- 協会全体に共通するリスクについて、情報を広く発信するとともに、各部局における管理の標準化と自走を支援するため、自主点検シートのいっそうの活用や、CSA（統制自己評価）などの新たな監査手法の開発と導入に取り組む。
- 時代や業務実態に合わない管理、運用等は、適正化や再構築を主管部局などに提言し業務の効率化および内部統制の改善に貢献する。

## ◇ 各監査の実施計画

### I. 定期監査

#### <監査対象部局>

- ・本部については、12程度の部局・センターを監査する。
- ・拠点局は8局中4局程度、放送局は46局中23局程度を監査する。
- ・海外総支局は、29総支局中6総支局程度を監査する。

#### <<重点事項>>

- ① 経営計画が掲げている「徹底した構造改革」「人事制度改革」「コンプライアンスの徹底」などの検証と発展に向けた、各現場での取り組みを確認  
組織改正や人事制度改革に伴う内部統制上の課題の検証や既存業務の見直しへの対応、新ERPによる勤務管理などを点検  
訪問によらない新たな営業施策への対応状況を確認
- ② 協会業務のデジタル化推進を踏まえ、ITガバナンスの強化に貢献  
各部局における情報管理の状況やサイバーセキュリティの取り組みなど、ITガバナンス全般を点検  
本部部局が管理する基幹システムについては、当該部局の業務プロセス監査と連動してシステム監査を実施
- ③ 繰り返し要改善となる業務プロセスおよび不正リスク対応を確認  
内部統制に係るルールの周知・運用状況を点検

#### <<基本事項>>

- ① 情報セキュリティ  
情報漏えい対策、記録媒体の管理
- ② 職員の勤務管理  
職員の勤務記録、各種手当の支給
- ③ 車両の業務上使用管理  
業務用車両、マイカー・レンタカーの使用管理
- ④ 外部パワーの管理  
直接雇用スタッフ、派遣労働者の勤務管理、業務委託等の契約・管理および検査・検収
- ⑤ 適正経理  
(ア) 立替払  
(イ) 固定資産・備品  
(ウ) タクシー使用  
(エ) 外部支払
- ⑥ コンテンツの品質管理  
取材・制作の確認シート、匿名チェックシート、複眼的試写



## II. 不定期監査

- ① 緊急を要する高リスク項目を把握したときに、不定期監査を機動的に実施する。
- ② 経営課題に即した監査やデータを活用したテーマ監査を必要に応じ実施する。
- ③ 監査を通じて指摘した事項の改善状況などについて、必要に応じフォローアップ監査を実施する。

不正の防止・発見効果を高めるため、随時、予告なしに実施することがある。

## III. 特命監査

会長からの特命に基づいて実施する。

## IV. 監査委員会指示監査

監査委員会の定めるところに従って実施する。

### ◇ 関連団体調査の実施計画

#### I. 定期調査

<調査対象関連団体>

子会社、関連公益法人等あわせて、12 団体中4団体程度を調査する。

NHKメディアホールディングスとNHK財団の調査では、各傘下団体に対する内部監査の実施状況についても点検する。

<主な調査項目>

- ① 全社的な内部統制の整備と運用
- ② NHKからの受託業務とそれ以外の業務（いわゆる自主事業）の各プロセスに係る内部統制の整備と運用
- ③ 内部監査の品質評価（国際基準に基づく内部監査の品質評価の手法を活用し、内部監査部門を点検する調査の試行を継続する）
- ④ 高リスク項目および前回指摘事項の改善状況

#### II. 不定期調査

- ① 緊急を要する高リスク項目を把握したときに、不定期調査を機動的に実施する。
- ② グループ経営上の課題や関連団体に共通する高リスク項目等について、必要に応じ、テーマ調査を実施する。
- ③ 調査を通じて指摘した事項の改善状況などについて、必要に応じ、フォローアップ調査を実施する。

#### III. 特命調査

- ・会長からの特命に基づいて実施する。

#### ◇ 監査・調査結果の報告

- ・会長宛での「内部監査結果報告書」「調査結果報告書」を作成し、会長、監査委員会、役員会に報告する。  
また、必要に応じ、理事会に報告する。
- ・役員会報告後、「内部監査結果報告書」「調査結果報告書」の写しを当該部局長などに送付する。
- ・内部監査結果の概要はすべての部局の全基幹職に、詳細は監査窓口責任者等に内部監査Webシステムを通じ、情報を共有する。

#### ◇ 監査・調査結果のフォローアップ

- ・監査および関連団体調査で改善を求めた事項については、改善状況を確認し、適宜、会長、監査委員会、役員会に報告する。

#### ◇ 内部監査体制・要員

適正な監査を実施する体制・要員の確保のため、次の各点の充実に努める。

- ・キャリアパスの観点からの中堅人材の育成
- ・専門性の高い監査人の育成・確保と、職種や年齢、在籍年数のバランスある配置
- ・体系的な人材育成ガイドライン、研修プログラムに基づく、内部監査に必要なスキルの確保

#### ◇ 監査人の育成・研修計画など監査品質の向上施策

監査人の着実な育成と、内部監査業務の高度化に向けて次の施策を実施する。

- ① システム監査、CSA、組織文化監査やさらなるテクノロジーの活用など、新たな監査手法開発のための講習会受講や室内勉強会の実施
- ② 外部監査法人も活用した、監査スキルやコミュニケーションスキルの向上を目的とした研修の実施
- ③ コンピューター支援監査技法(CAATS)のいっそうの活用と新ERPに対応するための改修の実施
- ④ CIA(公認内部監査人)、内部監査士、情報システム監査専門内部監査士等の資格取得を一層推進するための講習会の受講

---

◇ 外部監査法人との連携

高度化に伴う専門性の高い分野の監査では、外部監査法人など外部専門家の知見を活用する。

また、協会の会計監査を行う監査法人と情報交換を行う。

◇ 外部評価の実施

国際基準にのっとった監査品質等の外部評価を行う。外部評価の結果は、会長宛での「外部評価結果報告書」を作成し、会長、監査委員会、役員会に報告するとともに、2024年度から3か年の次期中期内部監査計画および2024年度の内部監査計画の策定等に反映させる。

なお、本計画は、年度の中途であっても適宜見直しを行う。

## (番組編集)

## 国内放送5月の番組編成について

〔メディア編成センター〕

5日(金)から12日(土)までの8日間にわたり、昨年に引き続き、今年も子どもや若者の幸せについて考える「君の声が聴きたい」プロジェクトを展開、総合テレビ、Eテレ、ラジオ第1のおよそ50の番組で、若い世代の声から、すべての世代で「幸せのヒントを、一緒に」考える。初日の5日(金)は、総合テレビの後7:30からのオープニング特別番組「君の声が聴きたい-“考える”をはじめる-」をスタートに、後9:30からの「LIFE! 春 君の声が聴きたいコラボSP」、後10:30からのドキュメント72時間SPで、子どもや若ものたちの声に向き合う。また、6日(土)・7日(日)のNHKスペシャルも学校をテーマに、6日(土)の「いのちを守る学校へ～密着・いじめ対策革命～(仮)」ではいじめ対策の最前線を、7日(日)の「“学校事故”を追う～再発防止のために～(仮)」では、学校での事故を防ぐ取り組みを伝える。

6日(土)後10:00からは、亀梨和也さんが医師から転職した天才弁護士を演じる法定推理ミステリーの新シリーズ、「正義の天秤2」が始まる。

## 「ニュース(解説)」「スポーツ」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
BS1	5月1日	(月)	スポーツ酒場 語り亭「MLB開幕1ヶ月」
総合	5月3日	(水)	プロ野球「ソフトバンク」対「オリックス」
総合	5月4日	(木)	プロ野球「阪神」対「中日」
総合	5月6日	(土)	プロ野球「日本ハム」対「楽天」
BS1	5月6日	(土)	Jリーグ 第12節「名古屋グランパス」対「ガンバ大阪」
総合	5月7日	(日)	競馬 第28回NHKマイルカップ
BS1	5月9日	(火)	プロ野球「中日」対「広島」
総合	5月13日	(土)	プロ野球「西武」対「楽天」
BS1	5月13日	(土)	大相撲どすこい研「立ち合い」
総合	5月14日	(日)	Jリーグ「鹿島アントラーズ」対「名古屋グランパス」

## 「教育・次世代」「福祉」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	5月2日	(火)	ハートネットTV「虹クロ」
Eテレ	5月5日	(金)	みんな集まれ!こどもうたまつり
Eテレ	5月5日	(金)	ギョギョっとサカナ★スター ～こどもの日SP～
Eテレ	5月5日	(金)	太田光のつぶやき英語 ～こどもの日SP～

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	5月5日	(金)	超多様性トークショー なれそめ ～幸せを見つけた！聞こえない彼&聞こえる彼女
総合	5月8日	(月)	阿佐ヶ谷アパートメント
Eテレ	5月9日	(火)	言葉にできない、そんな夜。
Eテレ	5月9日	(火)	ハートネットTV「特集“ともに学ぶ”を考える」
Eテレ	5月10日	(水)	ハロー！ちびっこモンスター
Eテレ	5月12日	(金)	Eテレタイムマシン
Eテレ	5月22日	(月)	ハートネットTV「私のリカバリー」
Eテレ	5月23日	(火)	ハートネットTV「今君電話」

「ライフ・教養」「趣味・実用」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
Eテレ	5月1日	(月)	100分de名著 ・ヘーゲル“精神現象学”(1)「弁証法」とは何か
BS1	5月1日	(月)	BS世界のドキュメンタリー「ウクライナ 戦う市民たち」
総合	5月2日	(火)	日本最強の城スペシャル 第14弾
総合	5月3日	(水)	名品の来歴「ピカソ 腕を組んで座るサルタンバンク」
BS1	5月3日	(水)	BS世界のドキュメンタリー 「英国王チャールズ3世 その素顔」
総合	5月4日	(木)	アニマルドック キリンの体の秘密
BS1	5月5日	(金)	ふたりで生まれたあたしたち～秘境の双子 1年の記録～
BSP/ 4K	5月6日	(土)	すべてのものが幸福にしかねない處 ～京都五条坂 河井寛次郎家の四季～(仮)
Eテレ	5月6日	(土)	おとなりさんはなやんでる。 いま、親に言いたいこと！
BSP/ 4K	5月6日	(土)	マジックアワー 天空が魔法にかかるとき
BSP/ 4K	5月6日	(土)	ローマ街道 タイムトラベル ～アッピア街道 イタリア横断580キロ～
BS1	5月6日	(土)	地球タクシー「パリを走る2023」
BSP/ 4K	5月7日	(日)	ゆったり温泉ひとり旅 ～春・四国編～
BS1	5月7日	(日)	街角ピアノ「ニューオーリンズ」
BS1	5月7日	(日)	東京大学・熊谷研究室の当事者研究者たち
Eテレ	5月8日	(月)	100分de名著 大江健三郎“燃え上がる緑の木”(1)～(4) (再)
BS1	5月8日	(月)	BS世界のドキュメンタリー 「キーウの防衛 “短期決着”をくじいた戦いの真実」
Eテレ	5月10日	(水)	令和ネット論

メディア	放送日	曜日	タイトル
BSP/ 4K	5月13日	(土)	武将温泉2 ～名将の陰に名湯あり～
BS1	5月13日	(土)	CYCLE ROUND JAPAN「新島 八丈島」
BSP/ 4K	5月13日	(土)	世界遺産いただきます 中国大運河
BSP/ 4K	5月27日	(土)	究極ガイド 2時間でまわるピラミッド

「ドラマ」「エンターテインメント・音楽」「伝統芸能・クラシック」「アニメ・映画」ジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
総合	5月3日	(水)	旅屋おかえり 長野編
総合	5月4日	(木)	MISIA 25周年ライブ in 横浜アリーナ
総合	5月4日	(木)	旅屋おかえり 兵庫編
総合	5月5日	(金)	L I F E！春 君の声が聴きたいコラボ SP
Eテレ	5月5日	(金)	「映画 おしりたんてい シリアーティ」
Eテレ	5月5日	(金)	「劇場版 おさるのジョージ6 いざ出航！キャプテン・ジョージ」
BSP・ BS4K	5月6日	(土)	前代未聞のワンマンGO～ショータイム！郷ひろみ“5つの顔”
総合	5月6日	(土)	有吉のお金発見 突撃！カネオくんSP
総合	5月6日	(土)	土曜ドラマ「正義の天秤2」(1) 全5回
総合	5月12日	(金)	チョコちゃんに叱られる！スペシャル
BSP・ BS4K	5月20日	(土)	歌える！青春のベストヒット！～昭和が僕らの青春だった～#4

ノンジャンル

メディア	放送日	曜日	タイトル
総合	5月5日	(金)	君の声が聴きたい - “考える”を始める-
総合	5月6日	(土)	NHKスペシャル 「いのちを守る学校へ ～密着・いじめ対策革命～ (仮)」
総合	5月7日	(日)	NHKスペシャル 「“学校事故”を追う ～再発防止のために～ (仮)」
Eテレ	5月13日	(土)	E TV特集「ウクライナと核兵器」
BS1	5月14日	(日)	BS1スペシャル「市民が見た世界のコロナショック2023」

音声波

メディア	放送日	曜日	タイトル
FM	5月2日	(火)	(仮) miletのradio classique

メディア	放送日	曜日	タイトル
R1	5月2日	(火)	(仮) 佐藤二郎とオヤジの時間
FM	5月3日	(水)	今日は一日“演歌”三昧
R1	5月4日	(木)	101分目からの100分de名著
FM	5月4日	(木)	今日は一日“山下達郎アナログ”三昧
R1	5月4日	(木)	ニャン友パラダイス
R1	5月4日	(木)	(仮) 今田耕司 この人とぶっちゃけトーク!
R1	5月5日	(金)	(仮) 病院ラジオ 東北大学病院編
FM	5月5日	(金)	今日は一日“長渕剛”三昧
FM	5月8日	(月)	朗読の世界
R1	5月13日	(土)	朗読
R1	5月13日	(土)	国語辞典サーフィン

## 国際放送5月の番組編成について

〔国際放送局〕

ニュースでは、G7広島サミットを厚く伝える。現地にキャスターや取材・制作陣を送り、中継も織り交ぜながら、岸田首相をはじめ各国の首脳たちがウクライナ情勢や中国の動きなどについてどのような議論を展開するか、また、被爆地・広島でのサミットで核軍縮の機運が高まるのか、注目する。

番組では、G7広島サミットの開催にあわせて、地域特集編成として広島県に関連した番組を集中編成。食・紀行・歴史などの側面から地域の魅力を発信する番組や、世界に向けた「平和・核」をテーマにした番組などを新作・アンコールを織り交ぜながら放送する。

## 〈NHKワールド JAPANの主な番組〉

## ■広島関連の特集番組

～地域の魅力を発信～

- ・ Hit the Road  
HIROSHIMA 31日(水)
- ・ Ethical Everyday:  
Interconnected Mountains and Seas 29日(月)

～平和・核関連～

- ・ I'm Still Here: An A-Bomb Victim Speaks  
それでもいま 一歩前へ ～核大国アメリカでの対話～ 12日(金)
- ・ NHK WORLD PRIME  
ISSEY MIYAKE The Human Inside the Clothes  
「デザインには希望がある ～三宅一生のまなざし～」 27日(土)

## (そのほかのおもな広島関連番組)

- ・ Journeys in Japan 「尾道・坂のある暮らし」 2日(火)
- 「広島・とびしま海道の島々を巡る」 16日(火)
- ・ BENTO EXPO 「広島特集 Season8 Episode2」 12日(金)
- ・ Japan Railway Journal  
「岐路に立つローカル線 JR芸備線・木次線」 18日(木)

## ■そのほかの主な特集番組

- ・ Face To Face  
年寄・宮城野(元第69代横綱・白鵬) (仮) 13日(土)
- ・ Reading Japan #1～4 2日(火)～5日(金)
  - #1 “The View from the North Exit of Tachikawa Station, 1999”  
by Matayoshi Naoki 「一九九九年、立川駅北口の風景」(又吉直樹・作)
  - #2 Three essays from “One Hundred Views of Tokyo” by Matayoshi Naoki  
「東京百景」3作品(又吉直樹・作)
  - #3 “All-Rounder” by Totoki Naoko 「オールラウンド」十時直子
  - #4 “Loved One” by Matsuda Aoko 「愛してた」松田青子



## お 知 ら せ

## 放送番組審議会の開催

審 議 会	日 時	担 当
第702回 中央放送番組審議会	4月17日(月)午後4時	メディア編成センター
第700回 関東甲信越地方放送番組審議会	4月21日(金)午後3時	メディア編成センター 首都圏局
第696回 近畿地方放送番組審議会	4月19日(水)午後3時	大阪放送局
第699回 中部地方放送番組審議会	4月20日(木)午後2時	名古屋放送局
第701回 中国地方放送番組審議会	4月20日(木)午後2時	広島放送局
第702回 九州沖縄地方放送番組審議会	4月20日(木)午後2時	福岡放送局
第704回 東北地方放送番組審議会	4月20日(木)午後2時	仙台放送局
第696回 北海道地方放送番組審議会	4月19日(水)午後2時30分	札幌放送局
第701回 四国地方放送番組審議会	4月17日(月)午後1時30分	松山放送局
第701回 国際放送番組審議会	4月18日(火)午後5時	国際放送局

## 放送番組審議会委員の委嘱等

〔メディア編成センター〕

審 議 会	年 月 日	委 嘱 等	氏 名
近畿地方放送番組審議会	2023. 3.31	退 任	佐 伯 順 子 氏 (同志社大学社会学部教授)
九州沖縄地方放送番組審議会	2023. 4. 1	新規委嘱	陳 優 継 氏 (株式会社 四海楼 代表取締役社長)
〃	2023. 3.31	退 任	楠 田 喜 隆 氏 (株式会社雲仙きのこ本舗常務取締役)
東北地方放送番組審議会	2023. 3.31	退 任	宮 川 宏 氏 (河北新報社論説委員会委員長)
北海道地方放送番組審議会	2023. 3.31	退 任	西 村 卓 也 氏 (北海道新聞社論説主幹)

## 国際放送番組審議会委員の委嘱等

〔国際放送局〕

年月日	委嘱等	氏名
2023. 4. 1	再委嘱	永井 均 氏 (歴史学者、広島市立大学広島平和研究所 教授)
2023. 4. 1	再委嘱	中村 勇吾 氏 (インターフェースデザイナー、tha ltd. 代表)

## 放送技術審議会の開催

〔技術局〕

審議会	日時	担当
第177回 放送技術審議会	5月31日(水) 午後2時30分	技術局

## 放送技術審議会委員の委嘱等

〔技術局〕

年月日	委嘱等	氏名
2023. 3. 31	退任	内田 麻理香 氏 (サイエンスコミュニケーター 東京大学 特任准教授)
2023. 3. 31	退任	河合 俊明 氏 (株式会社TBSテレビ 取締役副社長)
2023. 4. 1	再委嘱	相澤 清晴 氏 (東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授)
2023. 4. 1	新規委嘱	川島 徳之 氏 (株式会社フジテレビジョン 専務取締役)
2023. 4. 1	新規委嘱	盛合 志帆 氏 (国立研究開発法人情報通信研究機構 執行役・サイバーセキュリティ研究所長)

## 登録権利

〔放送技術研究所〕

番号	発明考案の名称	登録年月日	権利者
特許 第7233150号	奥行推定装置およびそのプログラム	2023. 2. 24	日本放送協会
特許 第7235576号	端末装置、ストリーミング配信システム、及びプログラム	2023. 2. 28	日本放送協会
特許 第7235590号	音声配信システム、配信サーバ、再生装置、及びプログラム	2023. 2. 28	日本放送協会
特許 第7236914号	受信装置、配信サーバ及び受信プログラム	2023. 3. 2	日本放送協会
特許 第7236937号	電力測定装置	2023. 3. 2	日本放送協会
特許 第7240136号	インターリーバ、デインターリーバ、送信装置、受信装置、及びこれらのプログラム	2023. 3. 7	日本放送協会
特許 第7240181号	映像処理装置及びプログラム	2023. 3. 7	日本放送協会
特許 第7240205号	測定装置及びプログラム	2023. 3. 7	日本放送協会
特許 第7240833号	撮像素子	2023. 3. 8	日本放送協会
特許 第7240977号	画像表示装置	2023. 3. 8	日本放送協会
特許 第7242768号	画像復号装置及び画像復号方法	2023. 3. 10	日本放送協会
特許 第7242930号	イントラ予測装置、画像復号装置、及びプログラム	2023. 3. 10	日本放送協会
特許 第7244304号	撮像素子	2023. 3. 13	日本放送協会
特許 第7245028号	触覚情報提示システム	2023. 3. 14	日本放送協会
特許 第7246449号	符号化装置、復号装置及びプログラム	2023. 3. 16	日本放送協会
特許 第7249111号	画像符号化装置、画像復号装置、及びプログラム	2023. 3. 22	日本放送協会
特許 第7249146号	無線中継プログラム及び無線中継器	2023. 3. 22	日本放送協会
特許 第7249194号	撮像装置および画像フレーム読出し制御回路	2023. 3. 22	日本放送協会

番 号	発明考案の名称	登録年月日	権 利 者
特 許 第 7249230 号	送信装置及び受信装置	2023. 3. 22	日本放送協会
特 許 第 7249752 号	コンテンツアップロード装置、コンテンツ検証装置 およびそれらのプログラム	2023. 3. 23	日本放送協会
特 許 第 7249861 号	投射型表示装置	2023. 3. 23	日本放送協会 株式会社 J V C ケンウッド
特 許 第 7249999 号	画像符号化装置、画像復号装置、及びプログラム	2023. 3. 23	日本放送協会
特 許 第 7251740 号	有機電界発光素子	2023. 3. 27	日本放送協会 国立大学法人東京大学 株式会社日本触媒
特 許 第 7252016 号	動画像符号化装置、動画像復号装置及びプログラム	2023. 3. 27	日本放送協会

## 外国登録権利

〔放送技術研究所〕

番 号	発明考案の名称	登録年月日	権 利 者
韓国 特許 第 2505364 号	復号装置、プログラム、及び復号方法	2023. 2. 24	日本放送協会
カナダ 特許 第 2976191 号	送信装置、受信装置、及び半導体チップ	2023. 2. 14	日本放送協会 一般財団法人NHKエン 지니어リングシステム
フランス 特許 第 3340621 号	画像符号化装置、画像復号化装置、及びこれらのプ ログラム	2023. 1. 25	日本放送協会
イギリス 特許 第 3340621 号	画像符号化装置、画像復号化装置、及びこれらのプ ログラム	2023. 1. 25	日本放送協会
ドイツ 特許 第 602016077642.1 号	画像符号化装置、画像復号化装置、及びこれらのプ ログラム	2023. 1. 25	日本放送協会

## 部外からの表彰

〔技術局〕

## 第68回 前島密賞（第2条第1号）

年月日	表彰者	事 由	受賞者
2023. 4. 6	公益財団法人 通信文化協会	衛星放送の周波数確保とバックアップ体制の強化および地上デジタル放送の完全移行・日本方式の国際普及への貢献	矢 橋 隆 (元日本放送協会 技術局長 元(株)放送衛星システム 代表取締役社長)

## 第68回 前島密賞（第2条第2号）

年月日	表彰者	事 由	受賞者
2023. 4. 6	公益財団法人 通信文化協会	ミリ波 8K ワイヤレスカメラシステムの研究開発	松 崎 敬 文 (放送技術研究所) 山 岸 史 弥 (放送技術研究所) 島 崎 智 拓 (放送技術研究所) 居 相 直 彦 (放送技術研究所)

## 人事

## — 懲戒 —

年月	発令事項	処分理由	備考
2023.3	出勤停止 5 日	就業規則違反	1名